

衛生士として輝き続けるため 将来を見据えて成長を志す 経験8年目のチームリーダー

ふじ かわ かえで
藤川 楓

尼崎口腔衛生センター附属
尼崎歯科専門学校卒業

医療法人社団
しみず歯科
神戸審美インプラント&矯正センター

〒652-0046 兵庫県神戸市兵庫区上沢通7-1-9
TEL.078-531-8211 <http://shimizu-shika.com/>

藤川さんの一日のスケジュールをチェック!

9:15	出勤	清掃と診療準備はパート衛生士と助手が担当。常勤衛生士は着替えを済ませるとだちに診療へ。
9:30	診療	インプラント治療の患者のケアが主な仕事。術後の消毒と経過観察、メンテナンスなどを行う。1人の衛生士が5~6人の患者を担当する。
13:15	お昼休み	スタッフルームに集まってみんなで昼食。藤川さんはお母さんの手づくり弁当を広げる。スタッフ仲がとても良いのでいつもにぎやか。
15:15	診療	レーザーによる消毒や滅菌などの歯周病治療も衛生士の仕事。午後も5~6人を担当する。インプラントオペのある日はアシストを行う。
19:00	ミーティング	診療終了後に衛生士全員でミーティング。その日の申し送り事項や反省点などを共有する。リーダーである藤川さんはそれをドクターに報告。
19:15	後片付け	ユニットの片付けと診療室の清掃・滅菌を行う。翌日用の器具と備品を揃えて業務終了。
19:30	退勤	



歯科衛生士歴
8年



先輩のフォローで成長し、リーダーとなった藤川さん。最新のインプラント治療に取り組む中で、衛生士を一生続けるために新たにした決意とは何か?

「めっちゃいい先輩」と出会い
今はリーダーとして後輩指導

神戸育ちの藤川さんは尼崎の衛生士学校に進学。結婚・出産後も続けられる仕事を探す中で、幼いころから歯科に通う機会が多く、身近だった衛生士になろうと決めたからだ。

「面接のときに会った先輩がめっちゃいい人だったので」としみず歯科に就職。新人時代、気泡だらけの石膏をつくったときも、そんな先輩のフォローで乗り切れた。8年目を迎えてリーダーとなった今、自身の経験を活かして後輩を指導している。



最新インプラント治療を学習 常に成長を続け一生の仕事に

現在は主にインプラント治療の患者を担当しており、オペのアシスタントも務める。インプラントセミナーの講師でもある院長から学ぶことは多い。「技術がどんどん進歩していることを実感します」。

長期間の治療を終えた患者が、「ありがとう」と心から感謝してくれることが一番のやりがい。衛生士を一生の仕事とすべく、「常に最新の知識と技術を身につけなくては」と、決意を新たにしている。

